

あおぞらつぐみ通信

社 会 福 祉 法 人
 あおぞらつぐみ福祉会
 あおぞらつぐみの家発行
 〒578-0901
 東大阪市加納5-12-25
 ☎ 072-872-9211
 Fax 072-872-9212
 発行責任者 紺谷 護

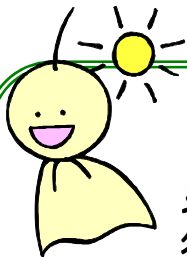
59

デジタル



～表紙の説明～ A・C班みなでお花見へいきました。
 絶好のあおぞらの下、春の日差しを全身で感じました。

SkyBlue



もくじ

交 流 会 の 様 子	2p	土 曜 レ ク	2p
ク ッ キ ー 販 売	3p	班のとりくみの様子	4・5p
後 援 会	6p	後 援 会 更 新	7p
お し ら せ	8p		

発行番号 **No.59**

発送 平成23年6月16日

仲間の交流会

去る、4月15日、東大阪アリーナにて、今年も「仲間の交流会」が行われました。

当日は他の施設の仲間と共に、大玉おくりや、玉入れなどの競技に参加しました。

皆さんそれぞれ懸命になって、手に掴んだボールを投げてくれたり、声をかけあって、一人一人が大玉に触れて次の人に回したり、素晴らしい連携プレーを発揮してくれました。

なかでもメインは、全員で、アイドルグループ「AKKB48」の『会いたかった♪』を踊ったことではないでしょうか。

この日のために1カ月近く、毎朝ダンスの練習をしてきた集大成を披露できました。みんな一丸となって踊っている様子は圧巻で、心地よい汗が流せたのではないのでしょうか。



実行委員の方は、まだ寒い2月から仲間代表としてがんばりました。おかげで、本番はアンコールが鳴り響く盛り上がりになりました。

皆が生み出した大きな感動と達成感！来年もまた、新たなダンスにチャレンジしましょう！
(重留)

土曜レク

「王子動物園♥」



4月の土曜レクは久しぶりに、神戸の王子動物園へ行ってきました。桜のシーズンの為か、凄くたくさんの人でした。

お弁当を食べる場所を探すのも一苦労でしたが、わいわい言いながら楽しく探しました。パンダや色々な動物がたくさんいました。動物以外にも、遊具やゲームコーナー、遊園地などがあり、みんな楽しんでいました。

そして、飲み物やスイーツ類を美味しくいただいた方が多かったです。

遊園地は立派なもので、小さいながらも、とてもハードなジェットコースターに平気で乗る方、ぐるぐる回る飛行機の遊具に乗って気に入り、もう一度乗ろうと何度も要求される方、メリーゴーランドにやっとの思いで乗って感動していた方等、いつもの様に十人十色で春の素敵な土曜レクとなりました。

(美濃)



クッキー販売に行ってきました

あおぞらつぐみの家では作業の一環として、クッキーの製作・販売を行っています。

クッキーは、バザーや、アメリカの駄菓子屋『ここ』で販売したり、年間行事(母の日など)のイベントに合わせて、贈答用にも販売しています。

その他には、定期的に、直接支援学校に行って販売もおこなっています。東大阪支援学校に行くのですが、その学校出身の仲間も多く、久々の母校に懐かしく感じたり、先生との再会などもあり、楽しみにされている仲間も多いです。

元気にクッキーを売る仲間の姿に、成長を感じて頂ければと思います。



クッキー、おいしいですよ♡

いらっしゃいませー!



創作活動

創作活動として、A・C班では月ごとにパネル制作を行っています。毎月、季節ごとのイメージを話し合って作っていくことで、四季の移ろいを感じられるようになっています。



個性的なこいのほりが完成!

班のとりくみ

A・C班

全員での活動も増え、
一体感も生まれました♪

皆さんこんにちは。暖かい

季節が訪れましたね。

今年に入り、外出する機会が増えてきたA・C班。4月には合同で吉原公園へお花見に行きました。A・C班そろっての外出は久しぶりで、行く前からとても楽しみにしていました。当日はポカポカ日和の中、咲き始めの桜が綺麗でした。春の訪れを感じながらのんびり散歩する仲間や、タンクトップになって元気いっぱい走り回る仲間など、それぞれの花見の楽しみ方が見られ、面白かったです。またひとつ楽しい思い出ができました。

そして5月に入り、新しい変化がありました。これ

までA・C班2チームによる取り組みを行ってきましたが、班の枠を超え、合同での活動を取り入れられました。班がひとつになったことで、これまで関わる機会の少ない仲間同士が交流を持つたり、仲間一人一人にあった取り組みに参加してもらえたりと、良い変化が見られました。

ひとつになったA・C班。より一層団結して、みんなで楽しい毎日を作っていくたいです。

(斎藤)

おいしい
クッキーを
つくろう

やる気
十分!

桜がきれいだね

1・2班

動物や自然とのふれあいも

1日レクならではの楽しみ！

3月の1日レクは、池田市にある五月山動物園へ行ってきました。動物園には、アルパカ、エミュー、ウオンバットなど、普段あまり見ることのできない動物たちがいました。

珍しい動物たちにあおぞらつぐみの家の仲間たちは興味津々。動物が大好きな人、動物が苦手だけど気になって見たくなる人。それぞれ楽しめたようです。

お昼は皆でお弁当を食べました。自然の中で食べるご飯は格別でした。

動物園の他にも、ゆっくり散歩できる場所があったりと、自然に触れ合うことのできた楽しい時間でした

また、途中雨が降るのではないかと…という心配もありましたが、降らないでほしいという皆の強い気持ちが届いたようで、最後まで大丈夫でした。

さあ、次はどこへ行くのでしょうか。楽しみですね！

(武田)



真剣に
真剣に…



花見団子を
パクリ！



誕生日を
迎えたよ！





後援会のおしらせ



日頃は、あおぞらつぐみの家後援会にご支援・ご協力いただき、誠にありがとうございます。5月8日（日）に行われた「東大阪ふれあい祭り」では、たくさんの方のご協力を賜り、来場者も大勢来られ、大盛況の一日となりました。23年度も引き続き、よろしくお祈いします。 あおぞらつぐみの家後援会事務局 辻本

催しの支出と利益について

開催日	催し	売り上げ	支出	利益
5/8	東大阪ふれあい祭り	253,102 円	83,360 円	169,742 円
春季	春の物品販売事業 (44 件)	131,475 円	103,567 円	27,908 円

*たくさんの方々のご協力、本当にありがとうございました。

今後の予定

8月上旬

アメリカ納涼大会

8月下旬

加納医療生協 夏のタベ

夏の物品ご協力のお願い

今年もまた、この季節がやってまいりました。カタログを見て、良いものがあれば、ぜひぜひご購入ください。チラッとでもよいので、カタログをみて頂けると嬉しいです。

★バザー・模擬店について

あおぞらつぐみの家後援会では、施設を支えるために、財政活動の一環として、模擬店・バザーに取り組んでいます。もし、よろしければ、販売のお手伝いのご協力をお願いいたします。

★年会費更新のお願い（郵便振替口座 00930 - 4 - 31201 あおぞらつぐみの家）

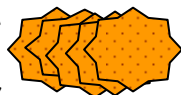
あおぞらつぐみの家後援会では、平成23年度分の会員更新をお願いしております。皆様の暖かいご支援、ご協力よろしくお祈い申し上げます。（一口2,000円）

2011年1/20～5/30に後援会入会・更新して頂いた方（敬称略・順不同）

東野 一夫	山中 敏行	佐藤 裕美	木村 実
諏訪 美香	西奥 幸広	清井 三男	井本 知栄子
細尾 喜久枝	石井 藤隆	生田 勉	安原 照子
森田 正	国領 薫	石田 義博	井駒 多津子
福島 弘子	亀谷 厚子	渡邊 康子	風呂橋 益美
神谷 まゆみ	佐藤 千恵子	西原 喜志子	田中 成子
渡邊 孝	高尾 一	島 邦子	橋本 明子
岡 忠雄	増井 静	本田 典子	吉田 富美子
片岡 久彰	中 由里子	丹生 保男	大平 佐智子
矢谷 多重子	河野 茂	山内 悦美	毛利 雅司
植村 和子	屋宜 静子	名倉 さゆり	平野 敦美
高島 久美子	小島 久恵	国領 貞子	山中 弘美
岡崎 昭子	稲澤 泉治	斉藤 雅子	嵯峨根 清美
丸山 隆子	本島 陽子	倉敷 千鶴子	津崎 一子
生田 勉	大田 眞理子	水口 広美	岡田 雅彦
森田 悦子			

ご支援・ご協力ありがとうございます！ これからも宜しくお願い致します。

クッキー販売

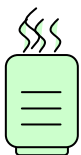


作業の一環として、甘くておいしいクッキーを製造・販売しています。

たまご・牛乳を使用していないので、アレルギーをお持ちの方もおすめの一品です。バニラ・ココアの2種類の味が入って、7個入り100円・14個入り200円です。プレゼント用包装も承ります。

クッキーを注文される方はぜひ、ご連絡下さい。この機会にいかがですか？

お茶の販売



静岡から取り寄せた、おいしい「くき茶」を販売しています。ぜひ一度ご賞味ください。

200g、600円。注文はあおぞらつぐみの家まで。

担当 中野

廃品回収

車で地域をまわり、なかまと共に廃品回収をしています。

いつも提供していただいている皆様におかれましては大変感謝しています。

新聞紙・段ボール・アルミ缶がございましたら、ぜひご協力のほど、よろしく願います。

*遠方の方や、廃品量によりましては、取りに伺えない場合もありますのでご了承下さい。担当 平田



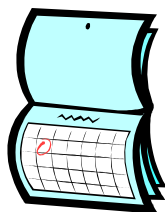
今後の予定

6月18日 土曜レク(枚方パーク)

7月16日 土曜レク(買い物)

8月12日～16日

夏季休暇



編集後記

このたび、東日本大震災に遭われた皆様へお見舞い申し上げます。

目を覆いたくなるような、大きな被害となりました。普段の何気ない暮らしが、当り前ではないということを感じさせられました。

今後、普段の生活をあらためて見つめていくと共に、この震災の経験を忘れない、新たな社会が築かれていくことを願います。

編集責任者 有村めぐみ